

令和5年度 山梨県立白根高等学校

第2回 学校運営協議会

期日：令和5年11月16日（木） 白朋館ホール

15:20～ 受付
15:30～16:40 学校運営協議会

次 第

進行:小宮山 隆(教頭)

記録:教務係 (記録係)

第2回学校運営協議会

- 1 開会のことば
- 2 校長あいさつ
- 3 議事
 - ① 教育活動報告について
 - ② 学校評価について
 - ③ その他
- 4 意見交換
- 5 その他
- 6 閉会のことば

▼今後の予定

第3回 令和6年 2月15日（木）本校 白朋館ホール

第2回 学校運営協議会 議事録

日時：令和5年11月16日（木）15：20～16：30 本校白朋館ホール

1 開会のことば（教頭）

2 校長あいさつ

- ・創立40周年記念式典・記念講演会・記念芸術鑑賞会について（報告とお礼）
- ・本校生徒の部活動、校外活動、奉仕活動等の様子について（報告）
- ・インフルエンザ対応と修学旅行について（報告）

3 <議事> 議長は川野様

創立40周年が実施できて本当に良かったと思います。生徒も非常に活動的だったと思います。

① 教育活動報告について（資料 P1～P5 参照）

1 学習支援グループ

1-1 中学生1次進路希望調査について

中学生の第1次進路希望調査が発表になり、例年と同様第1回は1倍に届かない結果となった。引き続き一人でも多く本校を希望してもらえるように努力していきたい。

2 生徒支援グループ

2-1 部活動の状況

部活動の入部状況については、1年生は例年に比べると加入率は高いようであるが、部活動の活性化をより一層進めていきたい。

部活動に関しては教員数の減少に伴い、部顧問の配置に苦慮しているところである。

部活動も人数の多い少ないがあり、どの高校も部活動で苦勞をしているが、その中でも本校の部活動は頑張っていると思われる。ただ、教員数の減少に伴い顧問の配置など苦しい状況であるのが現状である。

2-2 1学期活動のまとめ

運動部、文化部とも多くの生徒が活躍してくれた。また、奉仕部や生徒会を中心にボランティア活動にも積極的に参加した。

2-3 支援を要する生徒とその対応

各学年に支援を必要とする生徒が若干名いる。

3 進路支援グループ

3-1 令和5年度3学年進路希望

現在の3年生の進路希望調査によると、国公立大学は全体の1割程度となっている。出願状況と照らし合わせてカリキュラムの問題点等を検討していきたいと考えている。

3-2 令和5年度3学年出願状況

資料のとおり

3-3 合格状況

資料のとおり

委員より①

進路状況を見ると大学・短大進学が非常に多い、そのような進路希望に応えるためには、教育課程の見直しも必要ではないか。生徒のニーズに合った教育課程の編成をお願いしたい。

委員より②

大学短大への進学者が多い中で、就職希望者も若干名いる。そのような就職希望者に対して地域の上場企業の求人をもたらしてくれることはできないだろうか。上場企業に地域枠のような求人があれば魅力の一つになると思われる。

4 学校管理グループ

4-2、4-3、4-4

資料のとおり

5 生徒指導グループ

生徒指導の状況

登下校の交通マナーで苦情をいただくこともあるが、その都度生徒には指導、呼びかけを行っている。

6 情報管理グループ

広報活動

資料のとおり

② 学校評価について（資料 P6～P13 参照）

教職員学校改善アンケート、生徒授業アンケートともにおおむね良好な結果であったが、教職員においては校内分掌分担、授業計画と評価方法、生徒指導における共通理解等で改善の必要が見られる。

生徒においては、先生の授業に対する評価は高いが、自己評価や学習習慣で低い評価となっている。

委員より①

県内で2学期制の学校はどのくらいあるのか？（だいたい半分くらいである。）

委員より②

教職員アンケートの F-20 の評価が低いのは「共通理解のもと」といった部分が非常に難しいのではないか。

③ その他

特になし

4 意見交換・懇談

委員より①

コロナ禍であった数年間は教育活動が制限され、この数年でだいぶ変わってしまい、コロナ禍以前に戻そうと思っても大変だと思うが、どのようなことが大変か。

学校

コロナ禍で中学校生活を送ってきた生徒たちが在籍しており、学習習慣や基本的な生活習慣などでは、やはり少なからず悪い影響を受けていると思われる。しかし、多くの生徒がインターンシップや部活動など、前向きに意欲的に活動している。修学旅行も非常に充実したものであった。今後も生徒の良い部分を伸ばしていきたい。

委員より②

白根高校の情報発信力は非常に素晴らしい。ホームページもこまめに更新されており、とても楽しみにしている。

学校

職員全体で本校を PR していきたいと思う。

委員より③

以前報道関係の仕事に就いていたことがあるが、高校をはじめ様々な学校から取材依頼があった。その中でもカラーの依頼書や行事内容が起承転結でまとめられている依頼書は目にとまった。他校でもそのような工夫をしている高校もあるようなので、本校もそういった工夫をしてみると良いと思う。

委員より④

家庭学習時間をアンケートする意図は何か。高校生という発達段階に鑑み、学校が調整しなければならないものなのか。

委員より⑤

生徒の授業アンケートを見ても家庭学習時間の少なさなど、生徒の学習状況が厳しいことは分かるが、個人的には宿題が多いと感じている。宿題なしで授業で完結できる学習の仕方もあるのではないか。宿題ばかりだと生徒の差が広がって子どもの自己肯定感が下がってしまうのではないかと感じる場面がある。自己肯定感が下がらない工夫ができれば良いと思う。

教職員アンケートについては、服務規律の視点からも丁寧に教職員に説明しながら回答してもらう必要があるのではないか。

5 その他

委員より

エコパーク登録10周年でユネスコに関する絵を募集している。白根高校生にもぜひ参加をしていただきたい。

6 閉会のことば（事務長）

次回 第3回 令和6年2月15日（木） 白朋館ホール